

君たちは今、何をすべきか

京都府臨床検査技師会で2024年、青年部が発足されました。臨床検査技師には、高度な専門知識と技術、正確なデータ分析能力、そしてチーム医療の一員としてのコミュニケーション能力が求められ、常に継続的な学習と自己研鑽も不可欠です。当学会で若手の臨床検査技師のためのシンポジウムを企画いたしました。

「君たちは今、何をすべきか」と上から目線のようなタイトルとなっていますが、押し付けようという企画ではありません。私たちが今まで経験してきた中で、あの時こうしておけばよかった、あれをしておいてよかった、そのようなことをお伝えできればと考えています。今回、「学生の皆さんへ」、「新人の皆さんへ」、「5年目の皆さんへ」、とそれぞれ3名の講師の先生方をお招きしました。

「学生の皆さんへ」は滋賀医科大学医学部附属病院の藤村博和先生、「新人の皆さんへ」は神戸大学医学部附属病院の吉田美帆先生、「5年目の皆さんへ」は奈良県総合医療センターの北川大輔先生、にお話しして頂きます。

講演の後、参加している皆さんが抱えている不安や疑問などをディスカッションして解決できたらと考えております。若手のみなさまをはじめ、先輩技師からレジェンド技師のみなさまも、是非ご参加いただき、自身の人生を考えるきっかけや自己理解を深めていただければ幸いです。当シンポジウムを行うにあたり、3名の先生方には講演をご快諾いただき、心より感謝申し上げます。

相馬病院 深澤 武志 連絡先 075-463-4301 (内線760)